

条件付一般競争入札公告

令和8年9月18日

県南広域振興局長 菅原 健司

1 業務概要

- (1) 業 務 名 一級河川広瀬川筋向田地区河川改修測量修正設計業務委託
- (2) 業務対象地域 奥州市江刺稲瀬字向田地内
- (3) 業 務 内 容 3～4級基準点測量 4点、現地測量 0.15km²、路線測量 0.05km、
護岸修正設計 175m
- (4) 委託予定期間 108 日間

2 入札等の予定日時

- (1) 入 札 日 時 令和8年10月14日（水）午前9時から午後5時まで
- (2) 開札予定日時 令和8年10月15日（木）午前10時

3 入札方式

- (1) 本業務は、電子入札の対象業務であり、対応についての詳細は「建設関連業務に係る電子入札実施要領」（平成22年6月29日付け建技第267号）による。
- (2) 本業務は、入札参加者の競争参加資格を入札後に審査する事後審査方式の条件付一般競争入札の対象業務である。

4 入札参加資格

- (1) 令和8・9年度建設関連業務競争入札参加資格者名簿に登録され、次のアからウの全ての基準を満たすこと。
 - ア 測量業務に登録され、地上測量を申請業務としていること。
 - イ 土木関係建設コンサルタント業務に登録され、河川、砂防及び海岸を申請業務としていること。
 - ウ 県南広域振興局の区域に本店又は県内に本店を有した上で営業所を有すること。
- (2) 会社として、次に掲げるア及びイの基準を満たすこと。
 - ア 測量業務については、測量士が5名以上在籍していること。
 - イ 土木関係建設コンサルタント業務については、次に掲げるいずれかの技術者が在籍すること。
 - (ア) 建設部門（総合技術監理（建設）を含む）の技術士
 - (イ) R C C M（河川、砂防及び海岸・海洋）
 - (ウ) 大学又は高等専門学校卒業後、河川、砂防及び海岸業務の経験が20年以上の者
 - (エ) 高等学校又は専修学校卒業後、河川、砂防及び海岸業務の経験が25年以上の者
- (3) 平成28年4月1日以降に、元請として基準点測量及び河川護岸詳細設計を受注した実績を有すること。
- (4) 次に掲げる基準を満たし、入札日前3か月以上継続して雇用している者を管理技術者（業務の成果品の品質を維持・確保するため本業務委託をつかさどる者で測量及び地質調査は主任技術者、補償関係コンサルタントは主任担当者をいう。以下同じ。）として1に示した業務に配置できること。なお、ア及びイに示す基準を同時に満たす場合に限り、同一の者を配置することができること。
 - ア 測量業務については、測量士の資格を有すること。
 - イ 土木関係建設コンサルタント業務については、次の(ア)から(エ)のいずれかの基準を満たすこと。
 - (ア) 総合技術監理部門（建設－河川、砂防及び海岸・海洋）の技術士
 - (イ) 建設部門（河川、砂防及び海岸・海洋）の技術士
 - (ウ) R C C M（河川、砂防及び海岸・海洋）
 - (エ) 大学又は高等専門学校卒業後、河川、砂防及び海岸業務の経験が20年以上の者

- (カ) 高等学校又は専修学校卒業後、河川、砂防及び海岸業務の経験が25年以上の者
- (5) 測量業務について、測量士又は測量士補の資格を有し、入札日前3か月以上継続して雇用している者を担当技術者として1に示した業務に配置できること。
- (6) 次に掲げるいずれかの基準を満たし、入札日前3か月以上継続して雇用している者を照査技術者として1に示した業務に配置できること。
- ア 総合技術監理部門（建設―河川、砂防及び海岸・海洋）の技術士
- イ 建設部門（河川、砂防及び海岸・海洋）の技術士
- ウ RCCM（河川、砂防及び海岸・海洋）
- エ 大学又は高等専門学校卒業後、河川、砂防及び海岸業務の経験が20年以上の者
- オ 高等学校又は専修学校卒業後、河川、砂防及び海岸業務の経験が25年以上の者
- (7) 土木関係建設コンサルタント業務において、管理技術者は、照査技術者を兼ねることができない。

5 入札保証金 免除

6 入札説明書の配付

入札説明書は、県ホームページ（トップページ > 県政情報 > 入札・コンペ・公募情報 > 建設関連業務入札 > 建設関連業務委託情報）「【建設関連業務】競争入札参加様式等」で配付する。なお、入札参加希望者は、本業務に申請しようとするときは、県ホームページを必ず確認し、常に最新の入札説明書及び関係様式を使用すること。

7 入札参加申請書の受付期限及び提出方法

入札参加希望者は、県ホームページ（<https://www.pref.iwate.jp/kensei/nyuusatsu/gyomu/1010530/index.html>）で配付する条件付一般競争入札参加申請書（様式第3号）（以下「入札参加申請書」という。）を岩手県電子入札システム（以下「電子入札システム」という。）により令和8年9月18日（金）午前9時から令和8年10月1日（木）正午までに提出すること。なお、紙入札参加承諾願を入札担当の長に提出し受理された場合又は入札担当の長から紙入札に切り替える旨の指示があった場合は、令和8年10月1日（木）正午までに県南広域振興局奥州審査指導監に持参の上提出すること。

8 設計図書及び契約条項の閲覧

(1) 閲覧

閲覧 開札日の電子入札システム稼働時間内まで

(2) 閲覧方法

設計書（金抜き）、特記仕様書等の閲覧は、電子入札システムホームページの入札情報公開サービスにより行う。

9 質問書の受付及び回答方法

設計図書等に対して質問がある場合は、書面（様式任意。FAX又はメールによる提出可）により令和8年10月6日（火）午後5時までに、13に示す照会先に提出すること。また、回答は、入札参加者に対し令和8年10月9日（金）午後5時までにFAX、メールによる送信又はホームページ若しくは入札情報公開サービスへの掲載により行う。

10 入札書の提出方法

- (1) 入札書は、電子入札システムにより2(1)の入札日時に提出すること。ただし、紙入札参加承諾願を入札担当の長に提出し受理された場合又は入札担当の長から紙入札に切り替える旨の指示があった場合は、2(1)の入札日時に県南広域振興局奥州審査指導監に持参の上提出すること。
- (2) 入札に関する詳細は、条件付一般競争入札心得によること。

11 資格審査時の提出書類

開札後、発注機関から入札参加資格確認書類の提出を求められた場合は、提出を指示された日の翌日から起算して2日目の日（休日を除く。）の午後5時までに入札参加資格確認調書（様式第9号）に確認

書類を添えて持参の上提出すること。

12 その他

- (1) 入札参加申請書及び確認書類に虚偽の記載をした者に対しては、建設関連業務に係る指名停止等措置基準に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 本委託業務は、最低制限価格制度を適用する。
- (3) 入札参加資格を満たしている者であっても、不正又は不誠実な行為があった場合、経営状況が著しく不健全であると認められる場合又は受注の重複等により管理技術者による業務の遂行が困難と認められる場合等にあつては、参加資格を認めないことがある。
- (4) 入札参加に要する費用は、入札参加希望者の負担とし、本業務の入札が中止された場合であってもその補償を請求することができないものとする。
- (5) 電子入札システムホームページ
<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp/CALS/Accepter/index.jsp?name1=0620060006600600>
- (6) その他詳細については条件付一般競争入札公告〔共通事項〕及び入札説明書に示すとおりとする。

13 照会先

県南広域振興局奥州審査指導監

<電話 0197-22-2851 (直通) FAX 0197-48-2420 メール BD0011@pref.iwate.jp>